

研究課題名	前立腺癌検出の人工知能モデルの検証に関する国際共同研究
研究の意義・目的	本研究の目的は、AI（深層学習技術）モデルの精度を、開発に使用したデータとは異なる人種や環境要因を持つ患者群で検証することです。共同研究機関である Mayo Clinic が開発した AI モデルを当施設の前立腺 MRI 画像に適用して、前立腺癌の有無を推定させ、結果をアメリカ合衆国にある Mayo Clinic に送付します。解析は Mayo Clinic で行います。本研究の意義は、AI モデルによる客観的かつ効率的な前立腺癌の推定を可能にすることで、診断精度の向上や不要な生検の回避、治療方針決定の迅速化が目指せることです。
研究を行う期間	機関の長の実施許可日 ~ 2030 年 6 月
研究協力をお願いしたい方（対象者）	2021 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日までに前立腺癌の疑いで前立腺 MRI を実施した方が対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報：年齢、性別、診断名、治療内容、血液検査(PSA)、放射線科レポート、病理検査結果、前立腺 MRI 画像
試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名（提供元について）	機関名：公立大学法人大阪 大阪公立大学 機関の長の氏名：理事長 福島伸一
提供する試料・情報の取得の方法	診療の過程で得られた既存の診療情報
提供する試料・情報を用いる研究に係る研究責任者	研究代表者：Mayo Clinic, Department of Radiology, Naoki Takahashi
試料・情報を利用する者の範囲および管理について責任を有する者の研究機関の名称	以下の機関において御提供いただいた情報を本研究に利用いたします。 この研究ではアメリカ合衆国の Mayo Clinic に情報提供を行います。 【研究代表者】 Mayo Clinic, Department of Radiology, Naoki Takahashi 【共同研究機関】 【研究責任者】 公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院医学研究科 放射線診断学・IVR 学 田北 大昂
個人情報の取り扱い	この研究にご参加いただいた場合、あなたから提供された診療情報などのこの研究に関するデータは、すぐには個人を特定できない形式に記号化した番号により管理されます。提供された診療情報などのデータは大阪公立大学および、共同研究機関であるアメリカ合衆国の Mayo Clinic にて本研究に利用されます。この研究から得られた結果が、学会や医学雑誌などで公表されることはあります。このような場合にも、あなたのお名前など個人情報に関することは含まない形で公表されます。
本研究の	本研究の利害関係については、各研究機関で定められた利益相反マネジメントの規

利益相反	定等に従って必要に応じて各研究機関の利益相反マネジメント委員会へ報告を行うことにより、利益相反を管理し研究を遂行します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力を したくない場合	診療情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益を受けることはありません。
連絡先	大阪公立大学医学部附属病院 放射線科 担当者氏名：田北 大昂 電話番号：(06) 6645-3831